

スコアシート		実施設計段階		建物全体・共用部分		住居・宿泊部分		全体
配慮項目		環境配慮設計の概要記入欄		評価点	重み係数	評価点	重み係数	
Q 建築物の環境品質								2.8
Q1 室内環境					0.40			2.8
1 音環境				2.6	0.15	-	-	2.6
1.1 騒音				3.0	0.40	-	-	
1 室内騒音レベル				3.0	1.00	3.0	-	
2 設備騒音対策				-	-	-	-	
1.2 遮音				3.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能				3.0	1.00	3.0	-	
2 界壁遮音性能				3.0	-	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)				3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)				3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音				1.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境				2.2	0.35	-	-	2.2
2.1 室温制御				2.3	0.50	-	-	
1 室温				3.0	0.50	3.0	-	
2 負荷変動・追従制御性				-	-	-	-	
3 外皮性能				3.0	0.17	3.0	-	
4 ゾーン別制御性				1.0	0.33	-	-	
5 温度・湿度制御				-	-	-	-	
6 個別制御				-	-	-	-	
7 時間外空調に対する配慮				-	-	-	-	
8 監視システム				-	-	-	-	
2.2 湿度制御				1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式				3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境				3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 昼光利用				3.0	0.50	-	-	
1 昼光率				3.0	-	3.0	-	
2 方位別開口				-	-	3.0	-	
3 昼光利用設備				3.0	1.00	3.0	-	
3.2 グレア対策				-	-	-	-	
1 照明器具のグレア				-	-	-	-	
2 昼光制御				3.0	-	3.0	-	
3 映り込み対策				-	-	-	-	
3.3 照度				3.0	-	3.0	-	
3.4 照明制御				3.0	0.50	3.0	-	
4 空気環境				3.5	0.25	-	-	3.5
4.1 発生源対策				4.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		F 70%以上使用		4.0	1.00	3.0	-	
2 アスベスト対策				-	-	-	-	
3 ダニ・カビ等				-	-	-	-	
4 レジオネラ対策				-	-	-	-	
4.2 換気				3.0	0.30	-	-	
1 換気量				3.0	0.50	3.0	-	
2 自然換気性能				3.0	-	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮				3.0	0.50	3.0	-	
4 給気計画				-	-	-	-	
4.3 運用管理				3.0	0.20	-	-	
1 CO <sub>2</sub> の監視				1.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		全館禁煙なので、非喫煙者への配慮に繋がる		5.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能				-	0.30	-	-	3.2
1 機能性				3.2	0.40	-	-	3.2
1.1 機能性・使いやすさ				3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性				3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応				3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画				3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性				3.3	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		天井は高いところで3.98mになるので、広さ感が得られる		4.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース				3.0	0.33	-	-	
3 内装計画				3.0	0.33	-	-	
1.3 維持管理				3.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		仕上は防汚性の高いもの、洗浄が可能なものを使う		4.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保				3.0	0.50	-	-	
3 衛生管理業務				-	-	-	-	
2 耐用性・信頼性				3.0	0.31	-	-	3.0
2.1 耐震・免震				3.0	0.48	-	-	
1 耐震性				3.0	0.80	-	-	
2 免震・制振性能				3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数				3.0	0.33	-	-	
1 躯体材料の耐用年数				3.0	0.23	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔				3.0	0.23	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔				3.0	0.09	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔				3.0	0.08	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔				3.0	0.15	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔				3.0	0.23	-	-	

2.4	信頼性		3.0	0.19	-	-	
	1	空調・換気設備	3.0	0.20	-	-	
	2	給排水・衛生設備	3.0	0.20	-	-	
	3	電気設備	3.0	0.20	-	-	
	4	機械・配管支持方法	3.0	0.20	-	-	
	5	通信・情報設備	3.0	0.20	-	-	
3	対応性・更新性		3.5	0.29	-	-	3.5
3.1	空間のゆとり		5.0	0.31	-	-	
	1	階高のゆとり	階高が3.9mを超えているので、非常にゆとりがある	5.0	0.60	3.0	-
	2	空間の形状・自由さ	空間のプランニングの自由度が高く、壁長さ比率<0.1である	5.0	0.40	3.0	-
3.2	荷重のゆとり		3.0	0.31	3.0	-	
3.3	設備の更新性		2.8	0.38	-	-	
	1	空調配管の更新性	3.0	0.17	-	-	
	2	給排水管の更新性	2.0	0.17	-	-	
	3	電気配線の更新性	3.0	0.11	-	-	
	4	通信配線の更新性	3.0	0.11	-	-	
	5	設備機器の更新性	3.0	0.22	-	-	
	6	バックアップスペース	3.0	0.22	-	-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	2.5
1	生物環境の保全と創出		1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮		3.0	0.40	-	-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮		3.5	0.30	-	-	3.5
	3.1	地域性への配慮、快適性の向上	3.0	0.50	-	-	
	3.2	敷地内温熱環境の向上	敷地内の暑熱環境の緩和に取り組んでいる	4.0	0.50	-	-
LR	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	3.4
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	3.8
1	建物の熱負荷抑制	断熱性能の高い壁の採用	3.7	0.30	-	-	3.7
2	自然エネルギー利用		3.0	0.20	-	-	3.0
	2.1	自然エネルギーの直接利用	3.0	0.50	-	-	
	2.2	自然エネルギーの変換利用	3.0	0.50	-	-	
3	設備システムの高効率化	冷蔵設備の廃熱を床暖房として利用している	5.0	0.30	-	-	5.0
		集合住宅以外の評価(ERRによる評価)	ERR=50.5%	5.0	-	-	
		集合住宅の評価	3.0	-	-	-	
4	効率的運用		3.0	0.20	-	-	3.0
	4.1	モニタリング	3.0	0.50	-	-	
	4.2	運用管理体制	3.0	0.50	-	-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.8
1	水資源保護		3.4	0.15	-	-	3.4
	1.1	節水	節水コマ、節水型シングルレバー水栓、節水FV、自動水栓の設置	4.0	0.40	-	-
	1.2	雨水利用・雑排水等の利用	3.0	0.60	-	-	
		1	雨水利用システム導入の有無	3.0	0.67	-	-
		2	雑排水等利用システム導入の有無	3.0	0.33	-	-
2	非再生性資源の使用量削減		2.6	0.63	-	-	2.6
	2.1	材料使用量の削減	3.0	0.07	-	-	
	2.2	既存建築躯体等の継続使用	3.0	0.24	-	-	
	2.3	躯体材料におけるリサイクル材の使用	3.0	0.20	-	-	
	2.4	非構造材料におけるリサイクル材の使用	1.0	0.20	-	-	
	2.5	持続可能な森林から産出された木材	3.0	0.05	-	-	
	2.6	部材の再利用可能性向上への取り組み	3.0	0.24	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.0	0.22	-	-	3.0
	3.1	有害物質を含まない材料の使用	3.0	0.32	-	-	
	3.2	フロン・ハロンの回避	3.0	0.68	-	-	
		1	消火剤	-	-	-	-
		2	発泡剤(断熱材等)	3.0	0.50	-	-
		3	冷媒	3.0	0.50	-	-
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	3.7
1	地球温暖化への配慮	ライフサイクルCO2の排出率を抑えている	4.6	0.33	-	-	4.6
2	地域環境への配慮		3.5	0.33	-	-	3.5
	2.1	大気汚染防止	燃焼機器を使用しないため、大気汚染物質を全く排出しない	5.0	0.25	-	-
	2.2	温熱環境悪化の改善	3.0	0.50	-	-	
	2.3	地域インフラへの負荷抑制	3.2	0.25	-	-	
		1	雨水排水負荷低減	3.0	0.25	-	-
		2	汚水処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-
		3	交通負荷抑制	4.0	0.25	-	-
		4	廃棄物処理負荷抑制	3.0	0.25	-	-
3	周辺環境への配慮		3.0	0.33	-	-	3.0
	3.1	騒音・振動・悪臭の防止	3.0	0.40	-	-	
		1	騒音	3.0	0.50	-	-
		2	振動	3.0	0.50	-	-
		3	悪臭	-	-	-	-
	3.2	風害・砂塵・日照障害の抑制	3.0	0.40	-	-	
		1	風害の抑制	3.0	0.70	-	-
		2	砂塵の抑制	3.0	-	-	-
		3	日照障害の抑制	3.0	0.30	-	-
	3.3	光害の抑制	3.0	0.20	-	-	
		1	屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	3.0	0.70	-	-
		2	昼光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	3.0	0.30	-	-